

令和3年度

三重県社会福祉研修センター研修概要

社会福祉法人 三重県社会福祉協議会

目 次

○	キャリアパス対応生涯研修	
①	キャリアパス対応生涯研修 研修計画一覧	2
②	キャリアパス対応生涯研修 研修概要	3
③	キャリアパス対応生涯研修 カリキュラム	6
○	業種別研修・課題別専門研修	
①	業種別研修・課題別専門研修 研修計画一覧	9
②	業種別研修・課題別専門研修 研修概要	10
③	業種別研修 カリキュラム	11
④	課題別専門研修 カリキュラム	14
○	自主企画研修	
①	自主企画研修 研修計画一覧	16
②	公開保育 研修概要	17
③	社会福祉施設職員等対象研修A 研修概要	18
④	社会福祉施設職員等対象研修A カリキュラム	19

キャリアパス対応生涯研修

令和3年度 キャリアパス対応生涯研修 計画一覧

コース	日程	開催期日	定員	日数	対象
初任者	A	11月11日～12日	60	2日	・新卒入職後3年以内の職員 ・他業種から福祉職場へ入職後3年以内の職員
	B	11月18日～19日	60	2日	
	C	11月25日～26日	60	2日	
	D	11月30日～12月1日	60	2日	
	E(予備)	12月7日～8日	60	2日	
中堅職員	A	9月9日～10日	60	2日	・担当業務の独力遂行が可能なレベルの職員で、入職後概ね3～5年程度の節目の職員
	B	9月28日～29日	60	2日	
	C	10月7日～8日	60	2日	
	D	10月20日～21日	60	2日	
	E(予備)	10月26日～27日	60	2日	
チームリーダー	A	7月7日～8日	60	2日	・近い将来、チームリーダー等の役割を担うことが想定される中堅職員 ・現に主任、係長等に就いている職員
	B	7月21日～22日	60	2日	
	C	7月27日～28日	60	2日	
	D	8月12日～13日	60	2日	
	E(予備)	8月25日～26日	60	2日	
管理職員	令和4年1月25日～26日				

令和3年度 キャリアパス対応生涯研修 研修概要

【研修体系】

福祉施設職員が自らのキャリアアップの道筋を描き、それぞれのキャリアパスの段階に応じて、共通に求められる能力の向上を段階的・体系的に習得し、職員本人の能力や役割分担に応じたキャリアパスを構築するため自己学習による事前学習と面接授業によって構成された研修形態です。（受講者には修了証書を発行いたします。）

※生涯研修は、令和元年度から下図のとおりキャリアパス対応生涯研修に完全移行しました。

※保育士キャリアアップ研修とは異なりますので、ご注意ください。

〔研修課程の移行について〕

◆生涯研修

- 新任職員研修課程Ⅰ・Ⅱ
- 中堅職員研修課程Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
- 指導的職員研修課程Ⅰ・Ⅱ
- 施設長・管理運営職員研修課程Ⅰ
- 施設長・管理運営職員研修課程Ⅱ

◆キャリアパス対応生涯研修

- 初任者コース
- 中堅職員コース
- チームリーダーコース
- 管理職員コース
- 上級管理職員コース（中央福祉学院にて実施）



【受講料及びテキスト代】

◆受講料：1コース・・・6,000円

※2日目を欠席されましても、返金できませんので予めご了承ください。

◆テキスト代：1,200円（税込・送料含む）

※キャリアパス対応生涯研修ではテキストを使用します。また、テキストを使用した事前学習を行うことが受講要件となります。

購入手続は、受講決定時にお知らせします。

【研修申込について】

（1）申込みについて

① キャリアパス対応生涯研修は各課程2日間で1つのカリキュラムとなっており、2日間連続で受講していただきます。また、受講については、1年に1課程となります。

② 各課程の対象者については、以下のとおりです。

- 初任者コース：・新卒入職後3年以内の職員
・他業界から福祉職場へ入職後3年以内の職員
- 中堅職員コース：担当業務の独力遂行が可能なレベルの職員で、入職後概ね3～5年程度の節目の職員
- チームリーダーコース：・近い将来、チームリーダー等の役割を担うことが想定される中堅職員
・現に主任・係長等に就いている職員
- 管理職員コース：・近い将来、管理者の役割を担うことが想定される指導的立場の職員
・現に小規模事業管理者・部門管理者等に就いている職員

③ 研修の開催通知について

「三重県社会福祉施設名簿」等をもとに、開催要綱及び申込書をFAXにて一斉送信させていただきます。

④ 参加申込については、「参加希望申込書」を使用し、参加希望コースごとに、FAXまたは郵送にてお申込みください。

なお、申込書は本会ホームページからも取得できます。

〈URL：<https://www.miewel-1.com/>〉

⑤ 参加希望日程の優先順位を必ずご記入ください。

申込人数により日程調整をさせていただくため、優先順位のご希望に添えないことがあります。

なお、参加希望日程の記入が1日程のみであっても、別日程での調整になることがあります。

⑥ 申込状況により、参加人数が大幅に超過した場合は、抽選により受講決定させていただきます。

⑦ 申込締切日は、各開催要綱でご確認ください。

(2) 受講決定について

申込法人（施設）宛に受講決定通知及びテキスト代（送料含む）請求書を送付します。
受講決定通知及び受講料は、研修当日に必ずご持参ください。

なお、テキストを用いて事前学習を行い、課題提出いただくことが受講要件となっているため、請求後は速やかにお支払い願います。

(3) 研修受講資格の取り消しについて

① 遅刻について

特別な事情により遅刻する場合、講義・演習開始時刻から40分以内の到着に限り、受講が認められます。ただし、40分を超える遅刻は認められませんので、ご注意ください。
遅刻する場合は、その時間に拘わらず本会へご連絡ください。（遅刻等の事由により受講いただけない場合でも受講料の返金、修了証の発行はいたしません。）

② 欠席について

欠席の際は本会へ必ずご連絡ください。

なお、研修2日目に欠席され、翌年度等に再度受講される場合は、1日目からの受講となります。（2日目からの参加はできませんので、ご了承ください。）

【申込み先・問合せ先】

社会福祉法人 三重県社会福祉協議会 福祉研修人材部 福祉育成支援課
〒514-8552 三重県津市桜橋2丁目131 TEL：059-213-0533／FAX：059-222-0305

【キャリアパス対応生涯研修】

「初任者コース」

期日 (2日間)	A:11月11日(木)・12日(金)、B:11月18日(木)・19日(金) C:11月25日(木)・26日(金)、D:11月30日(火)・12月1日(水) E(予備日程):12月7日(火)・8日(水)
対象者	新卒入職後3年以内又は、他業種から福祉職場へ入職後3年以内の職員
目標	①自身のキャリアアップの方向性について自覚を深める。 ②福祉サービスの基本理念と倫理についての基礎を習得する。 ③チームケアの一員としてメンバーシップやコミュニケーションの基本を学ぶ。 ④キャリアアップに必要な啓発課題について基本を学び、啓発意欲を高める。 ⑤福祉職員としての役割行動と行動指針を確認し、自己のキャリアデザインとアクションプランを策定する。
会場	三重県社会福祉会館 講堂
人数	60名
申込方法	別途案内の申込様式にて申込み
申込締切	開催要綱でご確認ください。

【日程及び内容】

	時間	内容
1日目	8:45	受付開始
	9:15	開会・オリエンテーション
	9:30	【基軸科目の講義・演習】 福祉職員としてのキャリアデザインと自己管理
	11:30	昼食・休憩
	12:30	【基礎科目の講義・演習】 福祉サービスの基本理念・倫理の基礎を理解する組織の一員としてのフォロワーシップの醸成
	14:40	【重点科目の講義・演習】 対人関係マナーと言葉遣い
2日目	16:40	終了
	9:00	【啓発科目の講義・演習】
	11:10	【行動指針の策定】 ※途中休憩
	14:20	【キャリアデザインとアクションプランの策定】
	16:20	閉会 修了証書発行

「中堅職員コース」

期日 (2日間)	A:9月9日(木)・10日(金)、B:9月28日(火)・29日(水) C:10月7日(木)・8日(金)、D:10月20日(水)・21日(木) E(予備日程):10月26日(火)・27日(水)
対象者	担当業務の独力遂行が可能なレベルの職員で、入職後概ね3～5年程度の節目の職員
目標	①中堅職員としてのキャリアデザインとセルフマネジメントのあり方を学ぶ。 ②福祉サービスの倫理と基本理念の理解を深め、実践での手法を習得する。 ③チームケアの一員としてメンバーシップやチームワークのあり方を再確認する。 ④中堅職員としてキャリアアップの啓発課題を学び、方向性を明確にする。 ⑤中堅職員としての役割と行動指針を確認し、挑戦目標を設定する。
会場	三重県社会福祉会館 講堂
人数	60名
申込方法	別途案内の申込様式にて申込み
申込締切	開催要綱でご確認ください。

【日程及び内容】

	時間	内容
1日目	8:45	受付開始
	9:15	開会・オリエンテーション
	9:30	【基軸科目の講義・演習】 中堅職員としてのキャリアデザインと自己管理
	11:30	昼食・休憩
	12:30	【基礎科目の講義・演習】 福祉サービスの基本理念・倫理の理解を深める中堅職員としてのフォロワーシップの醸成
	14:40	【重点科目の講義・演習】 チームケアと問題解決一遭遇要因分析
2日目	16:40	終了
	9:00	【啓発科目の講義・演習】
	11:10	【行動指針の策定】 ※途中休憩
	14:20	【キャリアデザインとアクションプランの策定】
	16:20	閉会 修了証書発行

◆上記研修受講にあたっての注意事項◆

- ・研修受講日までにテキストを購入し、自己学習のうえ事前課題を期限までに提出していただくことが受講要件となります。
- ・研修1日目は開会時刻(9:15)までに、研修2日目は演習開始時刻(9:00)までに受付をお済ませください。
- ・特別な事情による遅刻は、講義・演習開始から40分以内であれば認めますので、必ず本会に連絡してください。
- ・研修2日目を欠席された場合は、次回受講される際に、再度研修1日目からの受講となります。

「チームリーダーコース」

期日 (2日間)	A:7月7日(水)・8日(木)、B:7月21日(水)・22日(木・祝) C:7月27日(火)・28日(水)、D:8月12日(木)・13日(金) E(予備日程):8月25日(水)・26日(木)
対象者	・近い将来、チームリーダー等の役割を担うことが想定される中堅職員 ・現に主任・係長等に就いている職員
目標	①チームリーダーとしてのキャリアデザインとセルフマネジメントのあり方を学ぶ。 ②福祉サービスの倫理と基本理念の実践的検証と考察、指導のための手法を習得する。 ③チームリーダーとして職場の問題解決手法を学び問題解決能力を高める。 ④チームリーダーとしてキャリアアップの啓発課題を学び、方向性を明確にする。 ⑤チームマネジメントの役割と行動指針を確認し、挑戦目標を設定する。
会場	三重県社会福祉会館 講堂
人数	60名
申込方法	別途案内の申込様式にて申込み
申込締切	開催要綱でご確認ください。

【日程及び内容】

	時間	内容
1 日目	8:45	受付開始
	9:15	開会・オリエンテーション
	9:30	【基軸科目の講義・演習】 チームリーダーとしてのキャリアデザインと自己管理
	11:30	昼食・休憩
	12:30	【基礎科目の講義・演習】 福祉サービスの基本理念・倫理を推進する チームリーダーとしてのリーダーシップの醸成
	14:40	【重点科目の講義・演習】 OJTの効果的推進
2 日目	16:40	終了
	9:00	【啓発科目の講義・演習】
	11:10	【行動指針の策定】 ※途中休憩
	14:20	【キャリアデザインとアクションプランの策定】
	16:20	閉会 修了証書発行

「管理職員コース」

期日 (2日間)	令和4年1月25日(火)・26日(水)
対象者	・近い将来、管理者の役割を担うことが想定される指導的立場の職員 ・現に小規模事業管理者・部門管理者等に就いている職員
目標	①管理職員としてのキャリアデザインと職場環境整備のあり方を学ぶ。 ②福祉サービスの基本理念と倫理の徹底・浸透のための手法を習得する。 ③管理職員としてのリーダーシップの醸成を図る。 ④管理職員としてのキャリアアップの啓発課題を確認し、方向性を明確にする。 ⑤職場管理・役割行動に関する行動指針を確認し、挑戦目標を設定する。
会場	三重県社会福祉会館 講堂
人数	60名
申込方法	別途案内の申込様式にて申込み
申込締切	開催要綱でご確認ください。

【日程及び内容】

	時間	内容
1 日目	8:45	受付開始
	9:15	開会・オリエンテーション
	9:30	【基軸科目の講義・演習】 管理職員としてのキャリアデザインと環境整備
	11:30	昼食・休憩
	12:30	【基礎科目の講義・演習】 福祉サービスの基本理念・倫理を推進する 組織・部門管理者としてのリーダーシップの醸成
	14:40	【重点科目の講義・演習】 人材アセスメント
2 日目	16:40	終了
	9:00	【啓発科目の講義・演習】
	11:10	【行動指針の策定】 ※途中休憩
	14:20	【キャリアデザインとアクションプランの策定】
	16:20	閉会 修了証書発行

◆上記研修受講にあたっての注意事項◆

- ・研修受講日までにテキストを購入し、自己学習のうえ事前課題を期限までに提出することが受講要件となります。
- ・研修1日目は開会時刻(9:15)までに、研修2日目は演習開始時刻(9:00)までに受付をお済ませください。
- ・特別な事情による遅刻は、講義・演習開始から40分以内であれば認めますので、必ず本会に連絡してください。
- ・研修2日目を欠席された場合は、次回受講される際に、再度研修1日目からの受講となります。

業種別研修・課題別専門研修

【業種別研修】 各日程 2～3 時間程度を予定

研修名	テーマ	定員	方法	日程
老人福祉施設職員研修Ⅰ	看取り～福祉施設ができること～	90	Web	6月24日
老人福祉施設職員研修Ⅱ	介護のしごとの魅力発信 ～介護職場の採用力強化を目指して～（仮）	調整中	Web	調整中
障害福祉施設職員研修Ⅰ	障害者の芸術・文化活動を広げるために（仮）	調整中	Web	調整中
障害福祉施設職員研修Ⅱ	地域生活支援拠点等の整備について（仮）	調整中	Web	調整中
児童福祉施設職員研修	性教育について	調整中	調整中	調整中
保育所（園）職員研修	保育園の防災について～備え、被災時のストレス～	—	Web	5～6月

【課題別専門研修】 各日程 2～3 時間程度を予定

研修名	テーマ	定員	方法	日程
課題別専門研修Ⅰ	地域共生社会づくりにおける福祉人の役割と期待 ～だれひとり排除しない・させない～	80	会場	7月20日
課題別専門研修Ⅱ	クライシスマネジメント	90	Web	調整中
課題別専門研修Ⅲ	リーダーシップ	調整中	調整中	調整中
課題別専門研修Ⅳ	社会福祉施設における感染症対策	90	Web	5月20日
課題別専門研修Ⅴ	タイムマネジメント	調整中	Web	調整中

※表の「方法」は、1か所の会場で開催する場合は「会場」、オンライン研修の場合は「Web」と表記しています。

令和3年度 業種別研修・課題別専門研修 研修概要

【研修体系】

1 業種別研修

それぞれの社会福祉施設種別が抱えている問題や今後の事業推進に対する課題を取り上げ、社会福祉施設利用者へのサービス提供に必要な能力を養う。

老人福祉施設職員研修	2 講座	
障害福祉施設職員研修	2 講座	
乳児院・児童養護・母子生活支援施設職員研修	1 講座	
保育所（園）職員研修	1 講座	※各講座、半日程度

2 課題別専門研修

専門分野に応じた高度な専門知識・技術を習得し、福祉専門職としてより専門的な能力を養う。

I～V ⇒ 5 講座

【参加対象者】

社会福祉事業を行う施設の職員

【受講料】

1 講座につき 4,000 円

※ ただし、講師・会場・資料等により変更する場合があります。

【研修申込について】

(1) 各種研修の開催周知について

① 開催案内の F A X 送信について

開催要綱と共に、「三重県社会福祉施設名簿」等をもとに F A X にて一斉送信します。

② ホームページへの掲載等について

本会ホームページに各研修の開催要綱を掲載します。

ホームページにて開催要綱及び参加申込書をダウンロードし、必要事項をご記入のうえ、F A X にてお申込みください。

〈 URL : <https://www.miewel-1.com/> 〉

また、「調整中」「未定」となっている研修は決定次第掲載します。

③ その他

F A X 及びインターネットの環境がない場合は、本会までご連絡ください。

(2) 申込締切日及び受講票の発送について

申込締切日は各開催要綱でご確認ください。定員を超過した場合は、調整のうえ受講者を決定することがあります。

また、受講決定時は、受講票を申込締切後に F A X にて送信します。

【申込先・問合せ先】

社会福祉法人三重県社会福祉協議会 福祉研修人材部 福祉育成支援課

〒514-8552 三重県津市桜橋 2 丁目 131 TEL : 059-213-0533 / FAX : 059-222-0305

令和3年度 社会福祉施設職員研修

◆業種別研修◆

【 老人福祉施設職員研修 I 】

テ ー マ	看取り～福祉施設ができること～		
趣 旨	老人福祉施設では、利用者の人生の最期に立ち会うことがあります。利用者様や家族の思いを実現し、互いに納得した最期を迎えることができる支援はどうあるべきでしょうか。日常的ケアを振り返りつつ、利用者が何を求めているのかを引き出す力を身に付けることを目的に、研修会を開催します。		
対 象 者	県内老人福祉施設職員	定 員	90名
期 日	6月24日(木)	会 場	オンライン(Zoom)
講 師	高田短期大学キャリア育成学科 准教授 福田 洋子 氏		

【 老人福祉施設職員研修 II 】

テ ー マ	介護のしごとの魅力発信 ～介護職場の採用力強化を目指して～(仮)		
趣 旨	介護の職場での人材不足は続いており、事業運営に支障をきたしている施設もあります。人材確保が大きな課題となっているなか、介護のしごとや各職場の魅力を伝える方法や考え方について学び、各職場の採用力の強化につなげていただくことを目指し、研修会を開催します。		
対 象 者	県内老人福祉施設職員 (人事・採用に携わる者)	定 員	調整中
期 日	調整中	会 場	オンライン開催の予定
講 師	株式会社Blanket		

【 障害福祉施設職員研修 I 】

テ ー マ	障がい者の芸術・文化活動を広げるために(仮)		
趣 旨	芸術文化活動を通じた障がい特性に応じた支援について、その考え方や方法などを理解し、生きがい・社会参加の機会の拡充に資することを旨として、研修会を開催します。		
対 象 者	県内障害福祉施設職員	定 員	調整中
期 日	調整中	会 場	オンライン開催の予定
講 師	調整中		

【障害福祉施設職員研修Ⅱ】

テ ー マ	地域生活支援拠点等の整備について（仮）		
趣 旨	地域生活支援拠点は、令和2年度末に全市町で整備を完了することが目標とされていましたが、まだ多くの市町で整備には至っていません。この研修会では、地域生活支援拠点等とは何か、どのような役割を担うのか、社会福祉施設が行うべきことは何かを学ぶことで、地域生活支援拠点等の整備を目指します。		
対 象 者	県内障害福祉施設職員	定 員	調整中
期 日	調整中	会 場	オンライン開催の予定
講 師	調整中（先進事例、厚生労働省職員、等）		

【児童福祉施設職員研修】

テ ー マ	性教育について		
趣 旨	児童福祉施設では、それぞれの年齢に応じた生活支援が行われています。生活支援の一つとして、今回は性教育を取り上げます。児童が普段生活をする場で必要な、また、発達段階に応じた性教育はどのようにするべきなのかを理解し、実践に繋げることを目的に開催します。		
対 象 者	児童福祉施設職員	定 員	調整中
期 日	調整中	会 場	調整中
講 師	調整中		

【保育所（園）職員研修】

テ ー マ	保育園の防災について～備え、被災時のストレス～		
趣 旨	例年、全国各地で災害救助法が適用される規模の災害が発生しています。大規模災害に備え、保育所等ではどのような対応が必要となるのでしょうか。また、保育所等で一時滞在することとなった場合、園児にどのような影響現れるのでしょうか。保育所等における災害に備えとストレスについて、学びます。		
対 象 者	県内保育所（園）職員	定 員	—
期 日	5～6月	会 場	オンライン（Y o u t u b e）
講 師	宮城学院女子大学教育学部 教授 足立 智昭 氏		

◆課題別専門研修◆

【 課題別専門研修 I 】

テ ー マ	地域共生社会づくりにおける福祉人の役割と期待 ～だれひとり排除しない・させない～		
趣 旨	厚生労働省が掲げる「地域共生社会」の実現に向けては、全ての社会福祉分野の協働した取り組みが必要となります。目の前の利用者や問題を抱えた人を何とかしたいという思いが「地域共生社会」の基礎となります。この研修会では、全ての社会福祉従事者を対象とし、期待される役割について学びます。		
対 象 者	県内福祉施設職員（新任職員、中堅職員、リーダー職）	定 員	80名
期 日	7月20日（火）	会 場	三重県総合文化センター 多目的ホール
講 師	同志社大学 名誉教授 上野谷 加代子 氏		

【 課題別専門研修 II 】

テ ー マ	クライシスマネジメント		
趣 旨	危機を発生させないよう予測し、予防策を策定することが中心となるリスクマネジメントに対し、クライシスマネジメントでは危機は必ず発生するものという前提にもとづき、できるだけ迅速に適切な対策を施すかという事後的な対応を考えることを意味します。 どんなに準備をしても想定外の事態が生じる可能性がある中、素早い対応で被害を少なくするための対応策を考えるために、本研修会を開催します。		
対 象 者	県内福祉施設職員	定 員	90名
期 日	調整中	会 場	オンライン（Zoom）
講 師	調整中		

【 課題別専門研修 III 】

テ ー マ	リーダーシップ		
趣 旨	職場で働く職員は、働くこと目的や価値観、ライフスタイルが一人ひとり異なります。多種多様な人たちが集まる組織をどう束ねていくか、成長させていくかが、リーダーに問われる資質であり、難しさでもあります。この研修では、リーダーとしての心構えや実践すべき具体的な行動について学び、福祉従事者の人材の育成と資質の向上を図るため開催します。		
対 象 者	県内福祉施設職員 （中堅以上の指導的役割を担う職員）	定 員	調整中
期 日	調整中	会 場	調整中
講 師	調整中		

【 課題別専門研修 IV 】

テ ー マ	社会福祉施設における感染症対策		
趣 旨	<p>昨年から蔓延が続く新型コロナウイルス感染症、季節性感染症の流行などに対し、集団で生活・行動することが多い社会福祉施設は、特に影響を受けやすい環境にあるといえます。健康を守るためには、感染症を予防することが第一となります。様々な感染症に対しての施設対応や蔓延防止のための基礎知識を理解し、マニュアル作りや今後の強化対策、実践に繋がります。</p>		
対 象 者	県内福祉施設職員	定 員	90名
期 日	5月20日(木)	会 場	オンライン(Zoom)
講 師	三重病院 臨床研究部長 谷口 清州 氏		

【 課題別専門研修 V 】

テ ー マ	タイムマネジメント		
趣 旨	<p>毎日多くの業務に追われていつも忙しいと感じている方も多いと思います。限られた時間の中、出来るだけ無駄のない仕事の進め方をしていくには、どう行動すればよいかを考えることが必要です。効率的・効果的な業務を進めるための時間管理の方法を学び、各施設での支援の充実や働きやすい職場環境づくりに資することを目的に、本研修会を開催します。</p>		
対 象 者	県内福祉施設職員 (中堅以上の指導的役割を担う職員)	定 員	調整中
期 日	調整中	会 場	オンライン(Zoom)
講 師	一般社団法人ダイバーシティ・コミュニケーション・ラボラトリー 代表理事 杉山 由布子 氏		

自主企画研修

【研修名】

- ◇ 公開保育
- ◇ 社会福祉施設職員等対象研修 A
- ◇ 社会福祉施設職員等対象研修 B

令和3年度 自主企画研修 計画一覧

【公開保育】

開催所(園)地域	開催保育所(園)名	定員	備考
鈴亀地域 鈴鹿市	ひばり保育園	未定	開催日程については、年度当初に調整し決定し、随時開催案内を送付。 資料代:1名につき 2,000円 ※次年度、公開保育開催園(所)の職員が参加する場合は、1名分に限り、資料代を免除させていただきます。
伊賀地域 伊賀市	友生保育園		
津地域 津市	はなこま保育園		
松阪多気地域 松阪市	神戸保育園		
伊勢志摩地域 玉城町	田丸保育園		

【社会福祉施設職員等対象研修A】

研修名	テーマ	定員	方法	開催期日	受講料
社会福祉施設職員等対象研修A-1	高齢者施設のリスクマネジメント	—	Web	6月1日～30日	各種研修、実施方法(オンライン等)、会員・非会員により、受講料が異なります。
社会福祉施設職員等対象研修A-2	クレーム対応	—	Web	5～7月	
社会福祉施設職員等対象研修A-3	福祉現場でのコミュニケーション技術(仮)	調整中	調整中	調整中	
社会福祉施設職員等対象研修A-4	対人援助職に効くストレスマネジメント(仮)	調整中	調整中	調整中	
社会福祉施設職員等対象研修A-5	アンガーマネジメント(仮)	調整中	調整中	調整中	
社会福祉施設職員等対象研修A-6	福祉施設の広報 社会福祉施設のSNS活用術	90	Web	5月26日	
社会福祉施設職員等対象研修A-7	平成23年台風12号豪雨水害から10年 あれから変わったこと	90	Web	8月17日	
社会福祉施設職員等対象研修A-8	介護記録の理解 記録の基礎	90	Web	7月6日	
社会福祉施設職員等対象研修A-9	新人職員としての基礎	— 60	Web 会場	4月23日～30日 9月14日	
社会福祉施設職員等対象研修A-10	保育記録・保育要録の書き方	50	会場	11月14日	
社会福祉施設職員等対象研修A-11	楽ワザ介護術	25	会場	11月29日	

※表の「方法」は、1か所の会場で開催する場合は「会場」、オンライン研修の場合は「Web」と表記しています。

【社会福祉施設職員等対象研修B】

研修名	対象者	定員	日数	開催期日	受講料
喀痰吸引等(第1号・第2号)研修(※)	① 特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、グループホーム、有料老人ホーム、障害者(児)支援施設等(医療施設を除く)、居宅介護サービス事業等に勤務する介護職員等 ② たん吸引等を必要とする利用者がいる(口腔内及び鼻腔内喀痰吸引、胃ろう又は腸ろうによる経管栄養)等、業務上本講習受講が必要な者 ③ 実地研修の機会を各事業所等で確保できる者 ④ 本研修のすべてのカリキュラムを受講できる者	80	10日 + 実地研修	7月～11月のうち10日 + 実地研修	三重県社会福祉協議会 会 員:65,000円 非会員:85,000円
福祉有償運送運転者・セダン等運転者初任者講習	第一種運送免許を所持し、これから福祉有償運送の運転者として従事しようとする者、平成18年10月1日以降に新たに道路運送法第78条の許可を受ける訪問介護事業所の訪問介護員等	40	2日		14,000円 (テキスト代含む)

※ 受講者が最低開催人数を下回った場合は、開催しないことがあります。

「社会福祉施設職員等対象研修B」については、本概要に詳細を記載しておりません。

令和3年度 公開保育 研修概要

【目的】

専門的知識や技術の習得、保育士の相互理解とそれぞれの個性を持った保育所（園）・認定こども園同士のネットワークやノウハウが相互利用できるシステムづくり、魅力ある保育所（園）・認定こども園づくりを目的として実施する。

【資料代】

1名につき 2,000円（原則当日現金を徴収します。）

※ 次年度、公開保育開催所（園）の職員が参加する場合は、1名分に限り、資料代を免除させていただきます。

【研修申込について】

（1）各種研修の開催周知について

① 開催案内のFAX送信について

開催要綱を作成し、「三重県社会福祉施設名簿」等をもとにFAXにて一斉送信させていただきます。

② ホームページへの掲載等について

本会ホームページに各研修の開催要綱を掲載します。

ホームページにて開催要綱及び参加申込書をダウンロードし、必要事項をご記入のうえ、FAXにてお申込みください。

〈URL：<https://www.miewel-1.com/>〉

また、各研修で「調整中」「未定」となっている部分は確定しだい掲載します。

③ その他

FAX及びインターネットの環境がない場合は、本会までご連絡ください。

（2）申込締切日及び受講票の発送について

申込締切日は各開催要綱でご確認ください。定員を超過した場合は、調整のうえ受講を決定します。

受講決定は、受講票を申込締切後にFAXにて送信いたします。

【お申込先・お問い合わせ先】

社会福祉法人三重県社会福祉協議会 福祉研修人材部 福祉育成支援課

〒514-8552 三重県津市桜橋2丁目131 TEL：059-213-0533/FAX：059-222-0305

令和3年度 社会福祉施設職員等対象研修A 研修概要

【目的】

それぞれの専門的知識や技術の習得等を目的に、各研修会を実施します。

【受講料】

各種研修、実施方法（オンライン等）、会員・非会員により、受講料が異なります。
各開催要綱でご確認ください。

【研修申込について】

（1）各種研修の開催周知について

① 開催案内のFAX送信について

開催要綱と共に「三重県社会福祉施設名簿」等をもとにFAXにて一斉送信します。

② ホームページへの掲載等について

本会ホームページに各研修の開催要綱を掲載します。

ホームページにて開催要綱及び参加申込書をダウンロードし、必要事項をご記入のうえ、FAXにてお申込みください。

〈URL：<https://www.miewel-1.com/>〉

また、「調整中」「未定」となっている研修は決定次第掲載します。

③ その他

FAX及びインターネットの環境がない場合は、本会までご連絡ください。

（2）申込締切日及び受講票の発送について

申込締切日は各開催要綱でご確認ください。定員を超過した場合は、調整のうえ受講決定することがあります。

また、受講決定時は、受講票を申込締切後にFAXにて送信します。

【お申込先・お問い合わせ先】

社会福祉法人三重県社会福祉協議会 福祉研修人材部 福祉育成支援課

〒514-8552 三重県津市桜橋2丁目131 TEL：059-213-0533/FAX：059-222-0305

社会福祉施設職員等対象研修A

【社会福祉施設職員等対象研修A-1】

テ ー マ	高齢者施設のリスクマネジメント		
趣 旨	本研修会では、高齢者施設の最も基本的な事故防止活動について、現場の実践に基づいたすぐに実行できる内容を学ぶ機会とします。高齢者施設での事故のリスクとその予防策を学び、安全・安心な支援に資することを目指します。		
対 象 者	県内高齢者福祉施設職員	定 員	—
期 日	6月1日(火)～30日(水)	会 場	オンライン(YouTube)
講 師	株式会社安全な介護 代表取締役 山田 滋 氏		

【社会福祉施設職員等対象研修A-2】

テ ー マ	社会福祉施設のクレーム対応		
趣 旨	社会福祉施設は、利用者や家族からは、自身や家族の生活を託すことから、よりよいサービスが期待されています。その期待から、ニーズがサービスに対する意見、苦情といった形で社会福祉施設に伝わる場合があります。 そこで、具体的な相談事例から、利用者、家族、社会福祉施設が納得できる対応方法を学ぶことを目的に、研修会を開催します。		
対 象 者	県内社会福祉施設職員	定 員	—
期 日	5～7月	会 場	オンライン(YouTube)
講 師	立教大学コミュニティ福祉学部福祉学科 教授 平野 方紹 氏		

【社会福祉施設職員等対象研修A-3】

テ ー マ	福祉現場のコミュニケーション技術(仮)		
趣 旨	福祉の現場でよくある場面における、やっと思いがちであったり、困ったりする状況におけるコミュニケーション方法を学ぶことで、その後のより良い支援の提供の実現に資することを目的に、研修会を開催します。		
対 象 者	県内社会福祉施設職員	定 員	調整中
期 日	調整中	会 場	調整中
講 師	調整中		

【社会福祉施設職員等対象研修A-4】

テ ー マ	対人援助職に効くストレスマネジメント（仮）		
趣 旨	対人援助の場で生じるストレスは多様で、特定の対処で乗り切れないことも多くあります。この研修会では、対人援助職とストレスの付き合い方やコントロール方法を学びます。支援者自身が自らを守り、より良い支援を続けていくことができる一助にすることを目指し、研修会を開催します。		
対 象 者	県内社会福祉施設職員	定 員	調整中
期 日	調整中	会 場	調整中
講 師	調整中		

【社会福祉施設職員等対象研修A-5】

テ ー マ	アンガーマネジメント（仮）		
趣 旨	イライラや怒りの感情は誰もが抱くものですが、そのまま表出すると利用者や職場の人間関係に悪影響が生じます。イライラや怒りの感情と上手に向き合い、生き生きと働き続けるための方法を学びます。		
対 象 者	県内社会福祉施設職員	定 員	調整中
期 日	調整中	会 場	調整中
講 師	調整中		

【社会福祉施設職員等対象研修A-6】

テ ー マ	福祉施設の広報 社会福祉施設のSNS活用術		
趣 旨	社会福祉施設が、地域にとって欠かせないものであるとアピールするための方法として、様々な媒体を活用した広報活動があります。現在、多くの広報媒体がありますが、目的に合ったツールを活用することが大切です。 ソーシャルネットワークサービス（SNS）による情報発信を取り上げ、活用方法、掲載時の注意点を学ぶことで、社会福祉分野の魅力発信を目指します。		
対 象 者	県内社会福祉施設 広報担当	定 員	90名
期 日	5月26日（水）	会 場	オンライン（Zoom）
講 師	株式会社UNICO 谷崎 朝美 氏		

【社会福祉施設職員等対象研修A-7】

テ ー マ	平成23年台風12号豪雨水害から10年 あれから変わったこと		
趣 旨	平成23年台風12号では、8月末から降り続いた大雨により、三重県南部を中心に大きな被害がありました。10年が経ち、社会福祉施設はどのように変わったのでしょうか。 この研修会は、防災に関する社会福祉施設の対策を学び、一人一人が災害を我が事にすることで、災害に強い福祉施設に繋げることを目的に、開催します。		
対 象 者	県内社会福祉施設職員	定 員	90名
期 日	8月17日(火)	会 場	オンライン(Zoom)
講 師	三重大学大学院工学研究科 准教授 川口 淳 氏 他		

【社会福祉施設職員等対象研修A-8】

テ ー マ	介護記録の理解 記録の基礎		
趣 旨	「介護記録」はサービスを提供するうえで非常に重要となりますが、「書かれていない」「他人が読んでも理解ができない」等、整備されていないとその効果は発揮できません。介護記録の「意義」「目的」や「活用方法」などを学び、重要性とサービス提供との関係性を理解し、より良いサービス提供とするために、研修会を開催します。		
対 象 者	県内老人福祉施設職員(新任職員)	定 員	90名
期 日	7月6日(火)	会 場	オンライン(Zoom)
講 師	浦和大学短期大学部介護福祉科 特任教授 青柳 佳子 氏		

【社会福祉施設職員等対象研修A-9】

テ ー マ	福祉施設職員新人研修 社会人・組織人としてのマナー		
趣 旨	新人職員が社会に一步踏み出したとき、様々なことを学ぶことが求められます。福祉の現場においては、業務知識や技術を覚えることが優先となり、ビジネスマナーは後回しになりがちです。しかし、社会人としての基本的な職場マナーや接遇マナーを身に付けることは、その後の円滑な業務推進のために重要です。本研修では、社会人・組織人としての基本となるマナーを学び、より良い福祉サービスや支援につなげていただくことを目指し、開催します。		
対 象 者	県内社会福祉施設新人職員 (入職後概ね6か月未満)	定 員	A日程 — B日程 60名
期日・会場	A日程 4月23日(金)～30日(金) B日程 9月14日(火)	オンライン(YouTube) 三重県社会福祉会館講堂	
講 師	有限会社エム・アール・シー 取締役・社員教育講師 井ノ口 美津子 氏		

【社会福祉施設職員等対象研修A-10】

テ ー マ	保育記録・保育要録の書き方		
趣 旨	子どもの成長を職員間で共有したり、よりよい保育を検討したりするためには、保育記録・保育要録が適切に書かれていることが大切です。本研修では、日々の限られた時間の中で、充実した記録を作成するためのポイントを学びます。		
対 象 者	県内保育所・認定子ども園職員	定 員	50名
期 日	11月14日（日）	会 場	三重県総合文化センター レセプションルーム
講 師	子どもとことば研究会 代表 今井 和子 氏 元 立教女子学院短期大学 教授		

【社会福祉施設職員等対象研修A-11】

テ ー マ	第4弾 楽ワザ介護術【移乗・移動介助】		
趣 旨	楽ワザ介護術は、利用者の残存能力を活かし、利用者と職員の双方が無理なくスムーズに体を動かすことができる介護技術です。利用者のできることが広がれば自己肯定感の獲得に繋がり、QOLも向上します。本研修は、生活の様々な場面で実践できる移乗・移動介助を中心とした内容です。好評につき4年目を開催します。		
対 象 者	県内老人福祉施設職員	定 員	25名
期 日	11月29日（月）	会 場	三重県社会福祉会館 大会議室
講 師	有限会社RX組 取締役 青山 幸広 氏		

※4年連続の開催となり、一部内容が重複します。

社会福祉法人 三重県社会福祉協議会
福祉研修人材部 福祉育成支援課
問合せ先：059-213-0533（直通）

研修に関する情報は、本会ホームページから
取得できます。お知らせ欄をご覧ください。

<https://www.miewel-1.com/>